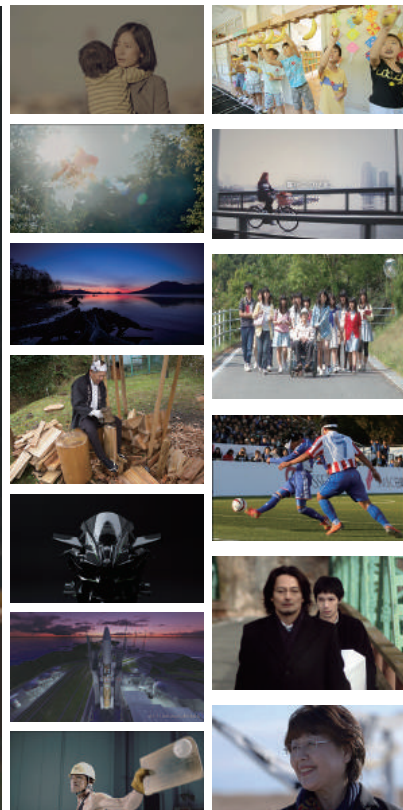


映文連アワード 2015 最優秀作品賞 (グランプリ)

『芭蕉布 - 平良敏子のわざ -』 他、13本を上映



(C) シネマ沖縄



(C) 日立製作所

映文連アワード 2015 受賞作品上映会 in 沖縄

明日をみつめる。記憶をつたえる。

[期日] 2016年2月13日(土)

[場所] 沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室 (1階)
住所: 沖縄県那覇市おもろまち3-1-1

[料金] 1部: 前売 800円、当日 1,000円
2部: 前売 800円、当日 1,000円

(前売券は沖縄県立博物館・美術館内のミュージアムショップ「ゆいむい」にて販売)

お問い合わせ: 098-857-5533 (シネマ沖縄)

主催: 公益社団法人 映像文化製作者連盟

助成: 芸術文化振興基金



芸術文化振興基金助成事業

後援: 文部科学省/経済産業省/映像産業振興機構/日本映画テレビ技術協会/日本アド・コンテンツ制作社連盟/日本ポストプロダクション協会/日本映画撮影監督協会/日本映画テレビ照明協会/高度技術社会推進協会/毎日新聞社/日本経済新聞社/映像新聞社/ユニ通信社 (順不同)

第一部 13:00 スタート

- 13:00~ 関係者あいさつ
- 13:10~ 芭蕉布 - 平良敏子のわざ -
- 13:41~ 樽丸 吉野杉の里 黒滝の知恵と技
- 14:13~ Kawasaki Ninja H2 ティザームービー
- 14:37~ HAYABUSA2 RETUNE TO THE UNIVERSE
- 15:14~ 小春日和
- 15:55~ アドバイザーの記録 あの時私は ...そして今
明治安田生命 震災復興 VIDEO
- 16:21~ パンポン (Pang Pong)- 日立

第二部 16:40 スタート

- 16:40~ 芭蕉布 - 平良敏子のわざ -
- 17:11~ 支笏湖 カルデラの大地 水と命の輝き
- 17:28~ ノンフィクション W 盲目のストライカー世界へ
~ブラインドサッカー日本代表 闘いの軌跡~
- 18:12~ サイボウズ「大丈夫」篇
- 18:16~ こんにちは金泰九さん
ハンセン病問題から学んだこと
- 18:42~ BANANART ANIMATION
- 18:47~ ガラスの園で月を食らう
- 19:18~ 読売新聞ミニムービー「届けつづける」

※各作品の上映時間は目安です。若干、前後することがございますので御了承ください。

映文連 アワード 2015 受賞作品上映会 in 沖縄

2016年2月13日(土)

沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室(1階)

「プロフェッショナルが選ぶ、プロフェッショナルの仕事にふさわしい作品」を積極的に発掘・顕彰する映文連アワードの受賞作品上映会が、今年も沖縄で開催されます。新たな才能、プロフェッショナルたちの仕事を、お楽しみください。

上映作品紹介

最優秀作品賞(グランプリ)

芭蕉布 — 平良敏子のわざ — (30分)

製作:(株)シネマ沖縄/クライアント:文化庁

沖縄の風土と歴史の中で生まれ育まれてきた芭蕉布。糸芭蕉の栽培から始まって琉球衣装として完成するまでを94歳の間人国宝平良敏子さんに寄り添い、その技を克明に記録した。

優秀企画賞

樽丸 吉野杉の里 黒滝の知恵と技 (31分)

製作:(株)CNインターボイス/クライアント:黒滝村

近世、灘等から樽に積まれて江戸へ運ばれた清酒。その樽材には良質な吉野杉が用いられた。今や人々の記憶の中から消えつつある樽丸。最後の伝承者による樽丸づくり工程を記録した。

経済産業大臣賞

Kawasaki Ninja H2 ティザームービー (約23分)

製作:(株)キャブスアソシエーション/(株)ディーヴァ
クライアント:川崎重工業(株)

ニューモデル「Ninja H2」の発表に向け順次公開した23本のティザームービー。視聴者の興味を2ヶ月間保ちつつ発表時に最も購入意欲が高まるよう、エクスペリエンスデザインを行った。

部門優秀賞【ソーシャル・コミュニケーション部門】

HAYABUSA2 RETURN TO THE UNIVERSE (36分)

製作:(有)ライブ/クライアント:HAYABUSA2 製作委員会

一時は実現不可能なところまで追いつめられた「はやぶさ2」ミッションだが、多くの応援する人たちの声により再び宇宙へ。エンジンや搭載される装置などをフルCG映像で描く。

優秀作品賞(準グランプリ)

小春日和 (40分)

製作:齋藤俊道(ニューヨーク大学大学院映画学科)

医師の兄が母の亡骸とともに岡山の実家に帰ると、家業の郵便局を継いだ弟が待ち受けていた。母親の通夜のために一堂に会した人々。その夜、不思議な出来事が起こる…。

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

アドバイザーの記録 あの時私は…そして今 明治安田生命 震災復興 VIDEO (25分)

製作:(株)クレイ/クライアント:明治安田生命保険相互会社

東日本大震災の時、東北3県のマイライフプランアドバイザー(営業職員)たちはどのように業務を遂行したか。震災発生から約3ヶ月半で安否確認を成し遂げた彼女たちの証言記録。

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

パンポン (Pang Pong) - 日立 (4分)

製作:(株)JKプロビジョン/クライアント:(株)日立製作所

茨城県日立市では知らない人はいないという、日立製作所発祥のスポーツ「パンポン」。100年を経た今もおパンポンコートで繰り広げられる闘いの魅力をダイナミックに伝える。

優秀作品賞(準グランプリ)/優秀撮影賞

支笏湖 カルデラの大地 水と命の輝き (16分)

製作:(株)丹青社/北海道映像記録(株)

クライアント:環境省 北海道地方環境事務所

北海道・支笏湖は日本を代表するカルデラ湖。その雄大な自然を全編4Kで撮影、悠久の時の流れが創り出したカルデラの自然をダイナミックに描いた4K展示映像。

文部科学大臣賞

ノンフィクション W 盲目のストライカー 世界へ 〜ブラインドサッカー日本代表 闘いの軌跡〜 (43分)

製作:(株)エネット/クライアント:(株)WOWOW

IBSA ブラインドサッカー世界選手権に臨むエースストライカー黒田智成選手と日本代表チームに密着取材。自国開催となった大舞台で、世界の強豪に挑んだ夢と闘いの軌跡を描く。

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

サイボウズ「大丈夫」篇 (2分47秒)

製作:(株)東北新社/クライアント:サイボウズ(株)

子どもが発熱という保育園からの知らせを受け、仕事を早退し迎えに行き、抱っこして帰る。仕事と育児をこなすママは大丈夫なのだろうか。働く女性の気持ちに寄り添った企業映像。

企画奨励賞

こんにちは ^{キムテグ}金泰九さん ハンセン病問題から学んだこと (25分)

製作:(株)映学社

法務大臣賞に輝いた、中学生・後藤泉稀さんの作文。彼女と金泰九さんの交流を追い、ハンセン病患者を苦しめてきた悲しい歴史を紐解く。

審査員特別賞

BANANART ANIMATION (3分40秒)

製作:(株)電通/(株)ヴァンクラフト/右脳事件(株)

クライアント:(株)ユニフルティージャパン

皮の変色効果を利用して点描するバナナアニメーションに小学生100人が挑戦。バナナートを通して、フィリピンと日本が国境を越えた絆を結ぶドキュメンタリー形式のCM。

部門優秀賞【パーソナル・コミュニケーション部門】

ガラスの園で月を食らう (30分)

製作:相馬寿樹

解放されたいという願い。それは誰もが抱く切ない希望—。

日常に窮屈さを感じている2人の少年は、そこからの解放を目指して正義の闘いを起こす。

部門優秀賞【コーポレート・コミュニケーション部門】

読売新聞ミニムービー「届けつづける」(13分)

製作:(株)東北新社/クライアント:読売新聞

記者、カメラマン、デスク、新聞配達員など、読売新聞を日々つくり、届け続ける人々の仕事に密着し、活字には現れない姿をドキュメント。「届けつづける」ことへの想いを描いた。